

フジテックとあなたをつなぐコミュニケーションマガジン [アスネット]

usne+



アスネットの内容について、皆さまのご意見をお聞かせください。
下記リンクより、アンケートを実施しております。

<https://forms.gle/ha4N4dZnPiunptWa8>

デジタルブックも
配信中！

あのジョブを訪ねてーリニューアル編ー
名古屋港水族館

フジテック従業員のおすすめ
わたしの街のMY BEST!

フジテックのホンネ
新施設から最高品質を世界へ届ける
エレベータとエスカレータの品質解析・評価施設
「ウイズダム スクエア」が完成





名古屋港ガーデンふ頭にある人気スポット「名古屋港水族館」の南館2階、ウミガメが優雅に泳ぐ回遊水槽をバックに。左からフジテック 尾田、村岡、名古屋みなと振興財団 野田様、名古屋港管理組合 児玉様

生き物ファーストで実現。音と光に配慮した水族館ならではのリニューアル工事

フジテックの担当者がお客さまを訪ね、インタビューする本企画。今回は2021年、2023年の2期にわたり、他社エレベータ計7台のリニューアル施工を行った、名古屋港水族館を訪問しました。開業中の工事では来館者の見学スペースや順路に配慮した現場づくり、生き物にストレスを与えない工期設定など、綿密に計画立てて進めた本プロジェクト。双方の担当者とプロジェクトを振り返り、今後についても語ります。

今回訪れたのはコチラ!

名古屋港水族館(南館)
所在地:愛知県名古屋市港区港町1番3号
リニューアル実施年:2021年、2023年

名古屋港の目の前に位置する、日本有数の大型水族館。南館と北館があり、マイワシのトルネードが見られる「黒潮大水槽」や4種のペンギンがいる「南極の海」のほか、シャチの公開トレーニングやイルカのパフォーマンス「BLUE ECHO」も楽しめる。近年はインバウンド需要もあり、来館者数が増えている。

リニューアルポイント

生き物に配慮しながらの工事で安全性を確実に向上

2期にわたり計7台をフルリニューアルし、安全性を向上。生き物への配慮を徹底した工程で、円筒形のかごから四角いかごへ変更し、違和感なく美しく仕上げた。



リニューアル前



四角いかごをきれいに収め、既設の外壁にも合うように仕上げた

Customer



名古屋港管理組合 建設部
施設事務所
機械設備工事担当 技師
こ だ ま かず なり
児玉 一成様

港湾施設の機械工事を担当。本プロジェクトでは2期目から積算基準に基づいた金額設定のほか、仕様書や図面を作成し、工事中は施工監理を行う。



公益財団法人
名古屋みなと振興財団
事業部 施設課 係長
の だ よし ひと
野田 吉人様

建築、電気、水処理、昇降、消防等、名古屋港水族館全般の設備管理を担当。本プロジェクトでは1期目、2期目ともに調整担当として広く携わる。



フジテック株式会社
名古屋支店
サービス営業グループ 課長
むら おか とも み
村岡 友美

東海3県のエレベータリニューアルを担当。本プロジェクトは1期目の工事で入札参加の依頼を受け、現地に何度も足を運び、納入まで関係性を築く。



フジテック株式会社
名古屋支店
サービス営業グループ 課長
お だ ひろ ゆき
尾田 宏幸

東海地区のエレベータリニューアルを担当。本プロジェクトは2期目のエレベータ工事入札から参加。1期目を参考に現地へ足を運び、落札、納入に至る。

“ **フジテックさんの熱意ある現場調査と専門性に助けられ、設計精度も向上しました** (児玉様) ”

各担当と現場視察を重ね専門分野の知識を生かす

村岡 名古屋港水族館のエレベータリニューアルでは、1期(2021年)、2期(2023年)と続けて納入することができ、フジテックにとって大きな案件となりました。本プロジェクトが発足したのは、いつ頃でしたか?

野田様(以下、敬称略) 2018年くらいに、既存メーカーからエレベータの修理部品対応が終了するとの連絡が入ったのがきっかけです。水族館がオープンしたのは1992年で経年的な劣化もあり、水族館の所有者である名古屋港管理組合さんに制御リニューアルを要請しました。

児玉様(以下、敬称略) 現状確認した

ところ、安全面においても現在の法令に対応する必要があること、また公共工事ですからできるだけ門戸を広げて多くの業者に入札参加をお願いしたいと考え、制御だけでなく全撤去でのリニューアル方針となりました。

村岡 名古屋港管理組合様の物件は初めてでしたので、見積もりにお声がけいただけたことがありがたく、ご期待に応えるため覚悟を決めて取り組みました。既存が残る部分もありますので、電気的なマッチングや施工条件など各部門の担当者とともに現場調査を重ね、社内検討の結果、これなら当社の技術でやり遂げられると確信し、この案件を手掛けたという強い思いで、積極的に現地へ足を運びました。

尾田 2期目も、1期での信頼を継続したい、期待を超えたいという思いで関わらせていただきました。

児玉 フジテックさんの現場調査における熱心さには本当に助けられました。われわれだけでは気が付かないような専門的な視点からのアドバイスのおかげで、図面や仕様書に反映させることができました。特にありがたかったのが見積



2期目の工事でリニューアルした、南館の中央に位置するシースルーの展望用エレベータ。

もり段階でのきめ細かなアドバイスです。後になって「想定外の費用が発生した」といったトラブルを未然に防げるよう、事前に懸念点を洗い出していただけただけで、後々の手戻りやトラブルを避けることができました。

尾田 リニューアルの見積もりは他社製品特有の技術や設計について知る必要があるため現場調査などの工数がかかりますが、落札したいという強い気持ちで対応いたしました。



“「音慣らし」から「照明調整」まで、生き物へのこまやかな配慮と柔軟な対応力に感謝しています（野田様）”

情報をつぶさに拾い

入札前から綿密な計画を組む

尾田 今回のリニューアルでは、エレベータのどのような変化を期待されていましたか。

児玉 第一に、水族館が完成した当時と比べて法律が変わり、新しい安全基準、特に地震への対策（耐震性）が求められるようになりました。ですから、エレベータの安全性を最新の基準に合わせることが最優先です。設備も20年以上使っていて古くなっていましたから、もっと故障しにくく、安心して使えるように信頼性を高めたいという思いもありました。具体的には、古いタイプの油圧式から、現在主流だと聞いているロープ式への変更です。実はこれが今回のリニューアルで最も期待した点です。今はロープ式が一般的ですよね？

村岡 はい、いくつかクリアすべき点がありましたね。まず、既存の昇降路スペースに新しいロープ式が入るかどうか。これは現場調査で慎重に確認し、一つずつ解決しました。また、水族館が営業中なので、お客さまの安全な通路を確保することも必須でした。特に大変だったのは、隣のエレベータが動いている中での作業です。片方のエレベータが動いているすぐ隣で、工事（資材の搬入など）をしなければなりません。これは非常に気を遣う作業で、常にスタッフ間で密に情報を共有し、緊張感を持ちながら進めました。



〔写真上〕ウミガメが優雅に泳ぐ2階の回遊水槽。工事スケジュールを調整した産卵場所は水槽の奥から続く海岸を模した3階の砂場にある。

野田 2期目の工事では、ウミガメへの影響を考慮して、特に産卵時期にあたる5月から7月は、近くでの作業を避けていただくよう、事前をお願いしていました。

児玉 ウミガメへの配慮については、入札の際の工事仕様書にも明記しましたね。

尾田 はい、その件も承知していました。私どもは、入札に参加する段階から「もしこの工事を受注できたら、必ずこう進める」という非常に具体的なストーリーを立てて臨んでいます。ウミガメの件のような特別な配慮事項はもちろん、各エレベータの工事スケジュール、資材をどこに置くか、夜間に壁などを壊した際に出る粉塵をどう処理するかといった、現場からの細かなご要望や注意点を全て盛り込んだ詳細なストーリーです。自分が現場監督になったつもりで、工事全体の流れを具体的に描き、入札に臨みました。そして実際に受注が決まった後、計画を現場監督と共有し、ほぼその通りに工事を進められたと考えています。

野田 工事では、躯体に振動を伴う作業の場合、事前に必ず飼育担当者立ち合いのもと、さまざまな生き物に影響はないか確認した上で現場に入ってもらいます。今回もエレベータの階ごとに音出しの確認をし、振動ドリルを使う時には「最初は短めにして徐々に回転数を上げて慣らしていく」など、通常とは異なる対応をしていただきました。

尾田 大きな音が出る工事は夜間に行っていましたので、現場の作業員もがんばってくれたと思います。

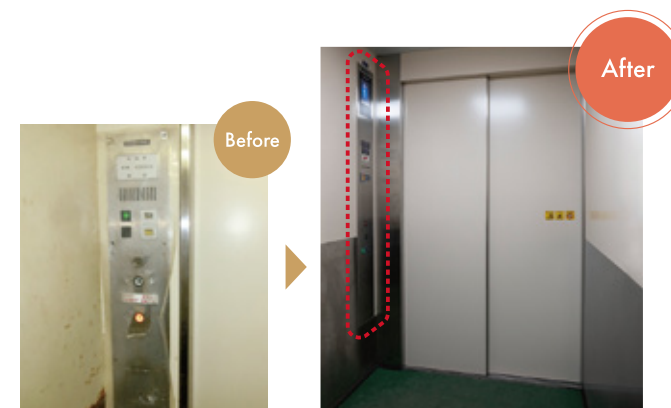
野田 夜間作業といえば、音だけでなく光の配慮をお願いしたこともありました。展望用エレベータの工事の時、作業用のライトの光がウミガメの産卵場所まで届いてしまったのです。飼育担当者から「ウミガメがストレスを感じてしまうので、光をどうにかしてほしい」と緊急の連絡がありました。フジテックさんにすぐ相談したところ、作業に必要な範囲だけを照らすスポット照明に素早く切り替えていただけました。あの時の迅速な対応は、本当に助かりました。

尾田 無事対応できて良かったです。それから、今回の工事で特に印象的だったのが展望用エレベータです。外から見える円筒形のガラス張りのスペースに、四角い箱型のエレベータを設置するという、特殊な作業でした。図面上では確認していても、実際に組み立てた時にきれいに収まるのか、見た目はどうなるのか、実は少し心配していたんです。ぴったり収まり、私たちもホッとしています。

児玉 エレベータ本体だけでなく、その周りの壁などのデザイン（意匠）も、以前と雰囲気が変わらないように、よく似たものを探して使ってくださったおかげで、違和感がありません。ありがとうございます。



展望用エレベータの乗場、「かごの新旧出し入れ後も入り口周りを既設と変わらない意匠にしたい」とのご要望に応え、酷似した素材を調達した。



裏方の荷物用エレベータは、入り口の開きを大きくするためかごの側面に操作板を配すなど、搬入搬出がよりスムーズになるようアレンジした。

“期待に応えるのは当然。さらに「良くなった」と実感できる価値を提供したい（村岡）”

標準品をアレンジして 利便性と機能性を高めた



尾田 実際にエレベータをお使いになってみて、使い勝手などはいかがでしょうか？

野田 当初は管理組合さんへ「現状維持で」とお願いしていたのですが、実際にはエアコンや24時間監視カメラが付くなど、予想以上に機能が向上していて驚きました。現場のスタッフも「すごく便利になった」と大変喜んでますよ。

村岡 標準的な製品をベースに、少し工夫することでより便利に使っていただけるのであれば、積極にご提案するように心がけています。

野田 ありがとうございます。特に、遠隔でエレベータの状態を監視できるようになったのは今回が初めてで、おかげさまで目立ったトラブルもなく、本当に安心して運用できています。それから裏方で使う荷物用エレベータは、リニューアル

前は人がボタンを押さないと閉まらない設計だったのですが、今回、扉が運搬のための一定の開放時間の後で閉まる機能を付けていただいたのも好評です。荷物の搬入が多いスタッフからは「これは本当に助かる」という声がよく聞こえてきます。

村岡 そう言っていただけて、私たちもうれしいです。メーカーを変更される際には、お客さまにご不安もあるかと思いますが、ですから私たちは、ご期待に応えるのは当然のこととして、さらに「期待以上だった」と感じていただけるような商品とサービスを提供することを目標に、このプロジェクトに取り組みました。

尾田 今回のように、いわゆるバブル期前後に建てられた施設が築30年、35年と経ち、設備が更新時期を迎えるケースが最近増えているように感じますね。

児玉 おっしゃる通りです。当組合が所有する施設には、水族館以外にも立体駐車場などがありまして、エレベータやエスカレータがちょうど更新時期を迎えるものが増えています。ですから、フジテックさんのように積極的に良い提案や協力をしてくださる会社への期待は、今後ますます大きくなりますね。見積りからの段階からしっかりアドバイスいただける点も、われわれにとっては心強い限りです。

尾田 ぜひ、お気軽にお声がけください。
村岡 今回このような貴重な機会をい

ただけて、私たちにとっても大きな自信になりました。ありがとうございます。

野田 今回は南館の工事でしたが、北館のリニューアルも検討を進めているところです。ただ、北館は海水プールに隣接する昇降機が多く、生き物の種類も南館とは異なりますので、また違った難しさや配慮が必要になるかもしれません。

村岡 お声がけいただける際には、また現場調査からしっかりと対応させていただきます。どうぞ、今後ともよろしくお願いします。



水族館の休館日に、かごドア機構の定期点検を行うフジテックのメンテナンススタッフ。

次号予告
「No.80(9・10月号)」は……

新宿ワシントンホテル ANNEX(別館)
常時お客さまがいらっしゃるホテルでの工事。意匠にこだわり、機能・安全性を向上させる複合的なリニューアル事例をご紹介します。

フジテック従業員のおすすめ

わたしの街の MY BEST!

国内外に拠点があるフジテック。

各地で働くフジテックの従業員が地元で人気のお店や、
おすすめのスポットなどを自ら撮影した写真とともにお届けします。

本人の休日の過ごし方や趣味、ハマっていることまで、
個性豊かな人柄をご紹介します。



埼玉



ふじみ野サービスセンター
主管
まつもと けいた
松本 啓太



食べ応え満点のずっしり最中は 川越観光のお土産におすすめ

明治20年創業、小江戸・川越で有名な和菓子店の「くらづくり最中 福蔵(ふくぐら)」は、縁起の良い“福餅”が入っているのが特徴です。北海道十勝産100%の小倉餡を、パリッと香ばしい皮で包んでいます。口の中で豊かな甘みが感じられる逸品です。

〓 ひとことコメント 〓

今回は食べ応えのある
川越セレクションをご紹介します。

千葉



首都圏統括本部/営業部
新設営業グループ
た い な か か ず ひ ろ
田井中 一宏



試合やイベントでにぎわう 大リーグも過ごした球場

北海道日本ハムファイターズのファーム専用球場の「ファイターズ鎌谷スタジアム」。実はこちら、大谷翔平選手やダルビッシュ有選手が暮らした寮が隣にあるんです。スター選手が過ごした日々思いを馳せ、スタジアムグルメを楽しんでみませんか。

〓 ひとことコメント 〓

趣味はスポーツ観戦です。
サッカー・アメフトが大好きです。

北海道



苫小牧サービスセンター
わた な べ は る
渡辺 晴



スピード感あふれる選手の動きや 激しいぶつかり合いを間近で体感

アイスホッケーチーム「レッドイーグルス北海道」が本拠地とする「nepiaアイスアリーナ」。苫小牧市(とまこまいし)の中心部にあるこのアリーナでは、“氷上の格闘技”さながらの熱い試合を間近で見ることができます。氷上練習を見ることができるチャンスもありますよ。

〓 ひとことコメント 〓

ボーナスでテレビを買い替えたので、
休日はゆったり映画三昧です。

東京



東工務部
まる た こう へい
丸田 浩平



店名にもなっている伝統的な シュー菓子をおやつにいかが？

多摩市の聖蹟桜ヶ丘駅の近くに店を構える、洋菓子店「ル・ブラン」。“ブラン”は、昔のフランスのシュー菓子の名前です。季節ごとに変わるケーキもおいしいのですが、やはり外せないのがお店の名前にもなっているシュー菓子。休日のおやつにいかがでしょうか。

〓 ひとことコメント 〓

多摩川の土手を妻と愛犬・ケンタと
一緒に散歩するのが日課です。

愛知



名古屋支店
もり かわ
森川 つぐみ



名古屋発・ふわシャキ食感が おいしい“林檎スイーツ”

全国でおなじみの和菓子店「両口屋是清(りょうぐちやこれきよ)」は、1634年に名古屋で創業したお店です。人気の「千なり」には3種のあんがあり、中でも“林檎あん”が美味。ふわふわの生地と林檎のシャキシャキとした食感のハーモニーが楽しめます。

〓 ひとことコメント 〓

体力づくりに励んで、いろいろな
山に登りたいと思っています。

広島



呉サービスセンター 主管
なか に し ゆ う す け
中西 佑介



呉の美しい夜景を 大パノラマで楽しめる

標高737mの「灰ヶ峰(はいがみね)」。山頂からは、「夜景100選(非営利団体 新日本三大夜景・夜景100選事務局)」にも選ばれた美しい夜景が楽しめます。展望台もあり、静寂の中で呉の街並みと瀬戸内海を一望できるスポットです。

〓 ひとことコメント 〓

趣味は料理です。週末にたくさん作って
家族に振る舞うのが定番になっています。

兵庫



神戸支店
み ず た り ょ う
水田 稜



心がときめく 肉厚で柔らかいビフカツ

新長田駅から約5分、地元で人気の洋食店「洋食 ジャンボ」。私のイチオシメニューは「ヒレ肉のビフカツ」です。長年引き継がれているデミグラスソースが絶妙に絡み、まさに至福の味わい。新長田に訪れた際には、ぜひこのおいしさを堪能してみてください。

〓 ひとことコメント 〓

休日はリフレッシュのために、
外出してショッピングを楽しんでいます。

沖縄



沖縄支店
まつ が わ し じ
松川 司

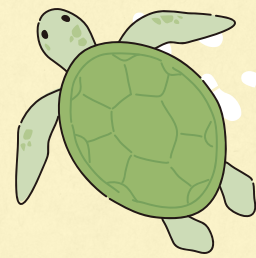


沖縄県多良間島産の黒糖を使った オリジナルコーヒー

沖縄でコーヒーを買うなら「豆ボレボレ」。私のお気に入り、沖縄ならではの“黒糖コーヒー”です。黒糖のほどよい甘さと、コーヒーの苦みが絶妙にマッチ。ミルクで割るだけなので、忙しい朝にもぴったりです。特別な人への贈り物にもおすすめです。

〓 ひとことコメント 〓

フルマラソンを4時間10分以内で
完走するのが目標です。



海外編

香港



フジテック・ホンコン
Chief engineer
わた び き つ か き
綿引 司



おいしい点心を囲む 香港のランチタイム

香港の料理という飲茶を思い浮かべる方も多いと思いますが、ランチは点心が定番です。スタッフと一緒に円卓で点心を食べるのが、コミュニケーションの場にもなっています。ずらりと並んだ点心はどれもおいしいのですが、特に私が好きなのは、エビと豚肉の焼売です。

〓 ひとことコメント 〓

運動不足解消のためランニングを始めました。
市街散策も兼ねて、走るのが楽しいです。



※所属は取材当時のものです。

フジテックの ホンネ

Topics.02

本質を追求し、新しい挑戦を行うフジテック。
專業メーカーならではのホンネをお伝えします。

アスネットの内容について、
皆さまのご意見をお聞かせください。
下記リンクより、アンケート実施中。
<https://forms.gle/ha4N4dZnPjuntWa8>

新施設から 最高品質を世界へ届ける

》エレベータとエスカレータの品質解析・評価施設 「ウィズダム スクエア」が完成

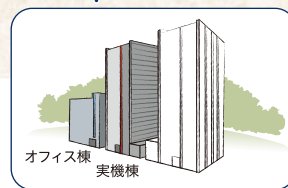
エレベータの研究開発、生産拠点「ビッグウィング」内に、この春、新施設「ウィズダム スクエア」が完成。
商品の品質と安全性を徹底的に追求し、世界へ最高の“安全・安心”をお届けします。



1
POINT

11台のエレベータで 実機評価を行う「実機棟」

「実機棟」には、実際に動作するエレベータを計11台設置する予定です。ここでは、さまざまなエレベータを実際に動かし、安全性や信頼性を中心に乗り心地や機能性を完成品で徹底的に評価・検証します。海外向けモデルも設置し、国内外の多様なニーズや規格に対応した高度なテストも可能になります。これは商品全体の品質をとことん追求し、隠れた課題まで見つけ出して解決することを目指す、ウィズダム スクエアならではの特徴です。



2
POINT

高度な品質評価・保証を支える「オフィス棟」

「オフィス棟」では、技術者が専門的な知識を生かし、エレベータやエスカレータの品質をチェックしていきます。今後は、商品開発や設計・生産など他部門での経験を持つ人材も品質部門の業務に加わる計画です。多様な視点を取り入れ、部門間の連携を深めることで、全社横断での品質検証・保証のサイクルをさらに進化させ、商品・サービスの性能と信頼性を一層高めていきます。



ロゴに込めたフジテックの思い

ロゴマークのWは、「商品」「人」「技術」がこの広場（スクエア）で出会い、最高品質の商品やサービスを生み出す場所であることを表しています。Wの赤い色はフジテックの会社のカラー、金色は最高の品質を示しています。また、品質が“安全・安心”の基盤であることを強調するため、SQUAREの「A」の部分に、フジテックの“安全・安心”の啓発を行うマスコットキャラクター・テッキーを配置しました。



※商標登録出願済み(商願 2025-011485)



日本だけでなく、世界中の人々に
最高品質の商品とサービスを
お届けしているよ

フジテックの
マスコット
キャラクター
テッキー

フジテックの
ホンネ

全ての工程を大切に、最高品質の“安全・安心”をお届けしたいから

フジテックは、エレベータやエスカレータを使う全ての人に、“安全・安心”を届けたいと考えています。だからこそ、品質を一番大切にしてもつくりを行ってききました。フジテックの商品は、たくさんの部品を工場で作って、それを現場に運び、組み立てて、やっと完成します。一つひとつの部品も、組み立てる作業も、とても大切なのです。お客さまに届ける商品は、どれも最高品質でなければいけません。開発、設計、生産、据付、保守、それぞれの知恵と工夫を集めて、「ウィズダム スクエア」では何度もテストを繰り返しています。

Move On 5

フジテックの中期経営計画
詳細はこちら▶



ABOUT
usne+

USNET[アスネット]は、お客さまとフジテックがUS(私たち)となって結ばれ、明日のより美しい都市機能を、共に目指していくためのコミュニケーションマガジンです。

COVER

Illustration: Maeda Yuki

「あのジョブを訪ねて」訪問先の風景と、フジテックの従業員が生き生きと働く姿をお届け。今号は、巻頭企画に登場している4名が名古屋港水族館の南館にあるシースルーエレベータに乗っている姿を描きました。

フジテック株式会社

USNET [アスネット] 2025年 7・8月号 No.79 (2025年7月1日発行)
編集・発行 / フジテック株式会社
ステークホルダーコミュニケーション本部 広報室
〒108-8307 東京都港区白金1-17-3
TEL.03-4330-8233
www.fujitec.co.jp

